

平成23年度 北見市地域公共交通計画策定業務

アンケート結果について

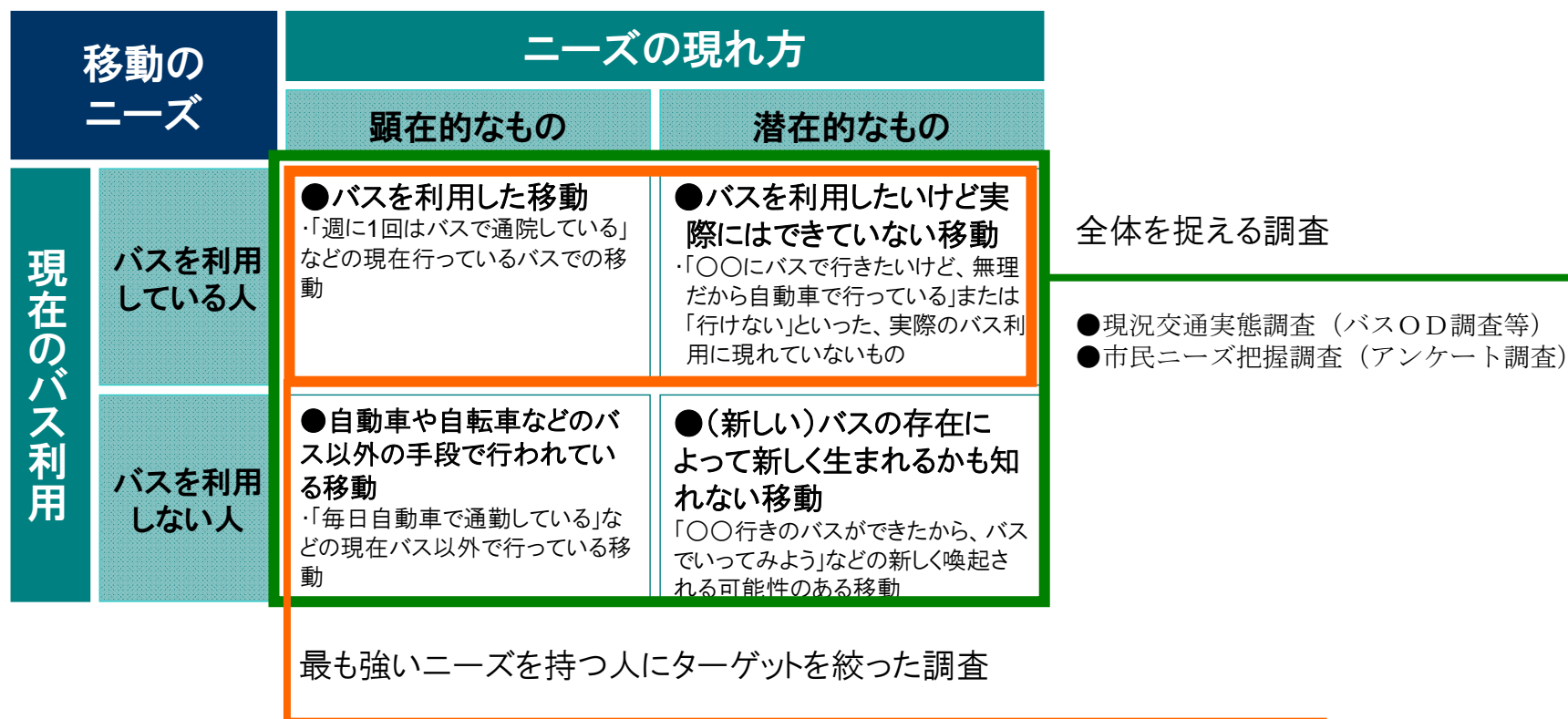
- 市民アンケート調査
- 公共交通利用者アンケート調査(バス利用者)

ニーズの考え方と調査の位置づけ

市民ニーズ調査

市民の「移動」に関する現状・ニーズを広く把握するため、さらには各自治区それぞれの意見を把握するために、市民アンケート調査を実施する。

(考え方)



- 公共交通利用者ニーズ調査 (バス・JR利用者)

アンケート調査方法

1. 住民アンケート調査

■実施時期：10月21日まで

■対象・規模：各自治区別に無作為抽出

・北見自治区1,500票 / ・常呂、留辺蘂、端野自治区500票

■回収数：1199票

■調査方法：返信用封筒同封の上、送付

■調査内容：個人属性、普段の移動状況、バスの利用状況及び課題点 等

交通に関するアンケートにご協力をお願いします

町民、住民の方（住民上乗車券 利用者）は、町民の日常生活や、住民の生活に関する調査を行っています。その一環として、このたびは、住民の移動や住民の交通の手段や利用するアンケートを実施することになりました。本アンケートの調査は、住民上乗車券の利用者の方を対象とします。町民の移動や住民の交通の手段に関する調査に協力していただきます。ご協力をお願いいたします。

本アンケート調査は、町民以上の情報の提供も対象です。〇〇の方のみが、参加するのです。ご協力いただいた方には、すべてお礼状を送付し、調査結果もご報告させていただきます。

| 調査員(問い合わせ先) | 所属機関 |
|--|--|
| 北見市 企画総務課 総務課課長 1 階 5 号室 電話：011-251-1157 | 北見市立大学健康福祉学部 健康福祉学系 健康福祉学 2 階 北見市立大学健康福祉学 2 階 電話：011-251-2922 |

〈調査の概要〉

このアンケートは、各自治区別の無作為抽出による調査です。調査結果は、町民の移動や住民の交通の手段に関する調査に協力していただきます。ご協力をお願いいたします。

※ 調査結果は、町民の移動や住民の交通の手段に関する調査に協力していただきます。ご協力をお願いいたします。

1. あなたの性別と年齢をお知らせください。

性別： □ 男性 □ 女性
年齢： □ 10代 □ 20代 □ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 □ 70代以上

2. あなたの居住地をお知らせください。（北見市以外の場合は、町民上乗車券の発行地をお知らせください。）

北見市

3. あなたの職業をお知らせください。

1. 専業主婦 2. パート・アルバイト 3. 自営業・会社員
4. 無職・専業主婦 5. 学生 6. その他

4. あなたの通勤手段をお知らせください。

徒歩 □ 自転車 □ 車（自家用車） □ 車（会社車） □ その他

5. あなたの通勤経路をお知らせください。

1. 自宅から勤務先まで直線距離で行く
2. 自宅から勤務先まで迂回して行く
3. 自宅から勤務先まで公共交通機関を利用する

6. あなたの通勤手段と経路に関する課題点をお知らせください。

1. 通勤手段が不便である
2. 通勤経路が危険である
3. 通勤経路が遠い
4. 通勤手段や経路に課題がある

7. 通勤手段や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤手段が不便である □ 通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

8. あなたの通勤手段や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤手段が不便である □ 通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

9. あなたの通勤手段や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤手段が不便である □ 通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

2. 通勤手段についてお答えください。

(1) 通勤手段をお知らせください。

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自営業・会社員 4. パート・アルバイト 5. 専業主婦 6. その他
7. 無職 8. 専業主婦 9. 自営業・会社員 10. その他

(2) 通勤手段に関する課題点をお知らせください。

通勤手段が不便である □ 通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

(3) 通勤手段や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤手段が不便である □ 通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

3. 通勤経路についてお答えください。

(1) 通勤経路をお知らせください。

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自営業・会社員 4. パート・アルバイト 5. 専業主婦 6. その他
7. 無職 8. 専業主婦 9. 自営業・会社員 10. その他

(2) 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

(3) 通勤経路や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

3. 通勤経路についてお答えください。

(1) 通勤経路をお知らせください。

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自営業・会社員 4. パート・アルバイト 5. 専業主婦 6. その他
7. 無職 8. 専業主婦 9. 自営業・会社員 10. その他

(2) 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

(3) 通勤経路や経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

4. 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

5. 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

6. 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

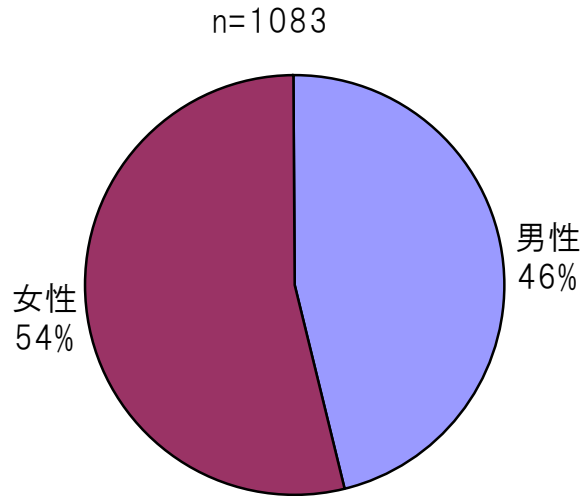
通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

7. 通勤経路に関する課題点をお知らせください。

通勤経路が危険である □ 通勤経路が遠い □ その他

アンケート調査 結果概要(単純集計)

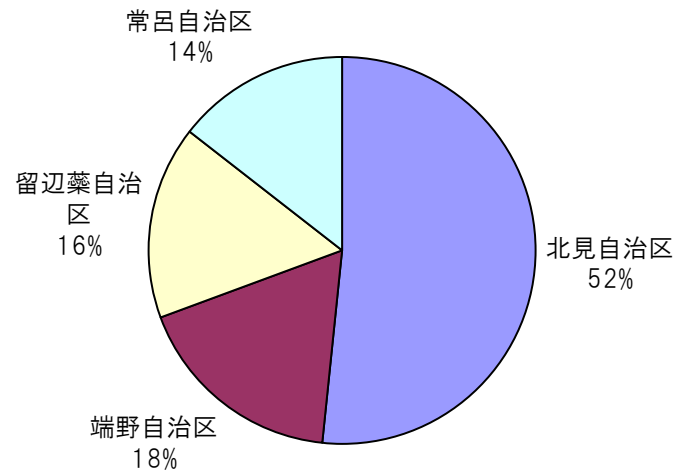
●性別



女性と男性が約半々であった。

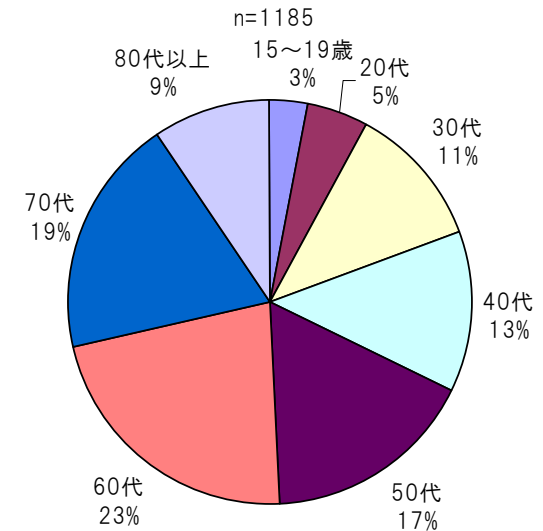
n=1181

●居住地



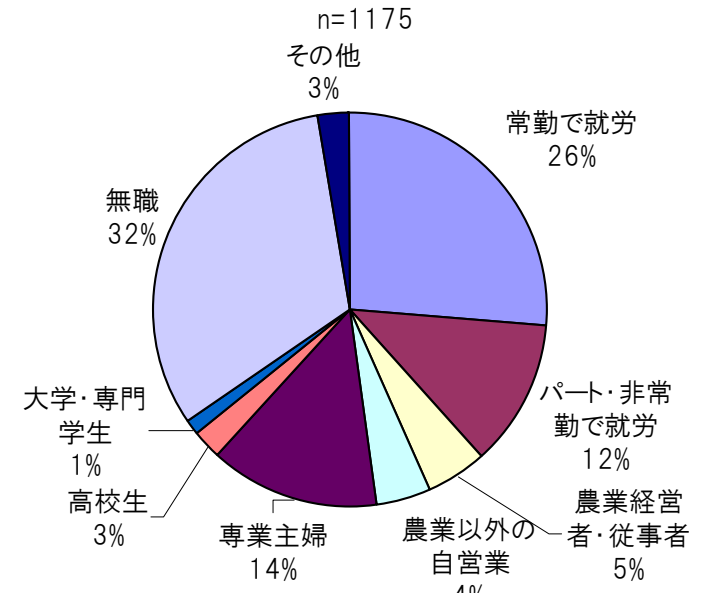
北見自治区が52%、端野自治区が18%であった。

●年齢



60代が23%、70代が19%であった。

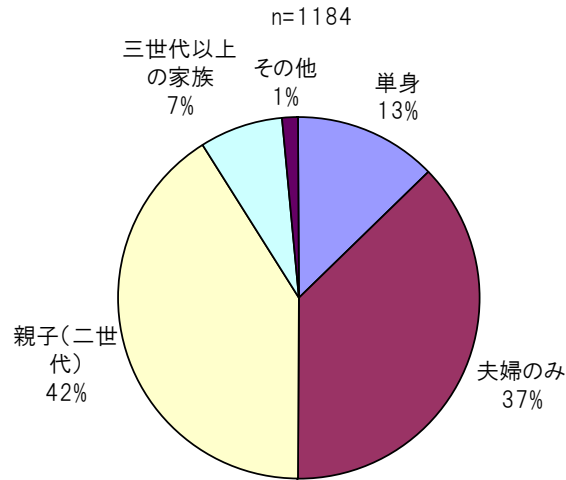
●職業



無職が32%、常勤で終了が32%であった。

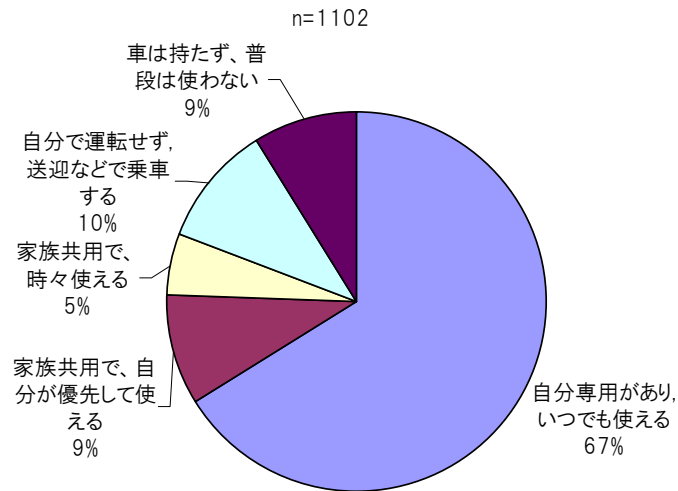
アンケート調査 結果概要(単純集計)

●世帯構成



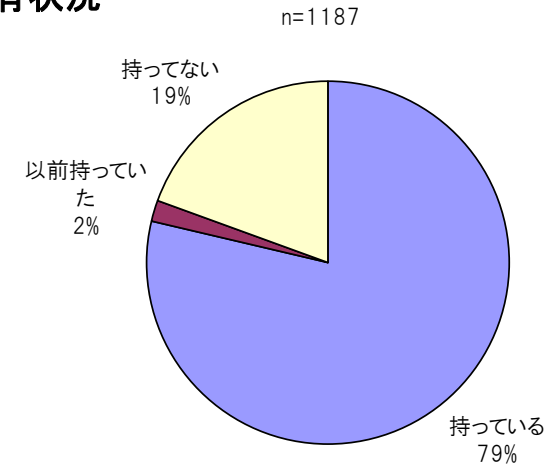
親子(二世帯)が42%、夫婦のみが37%であった。

●自家用車の保有と利用可能状況



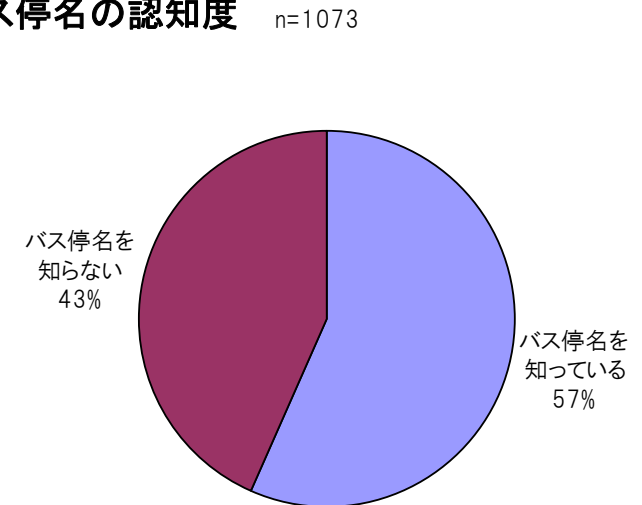
自分専用の車は約7割の方が保有している。

●免許保有状況



約8割の方が免許を保有している。

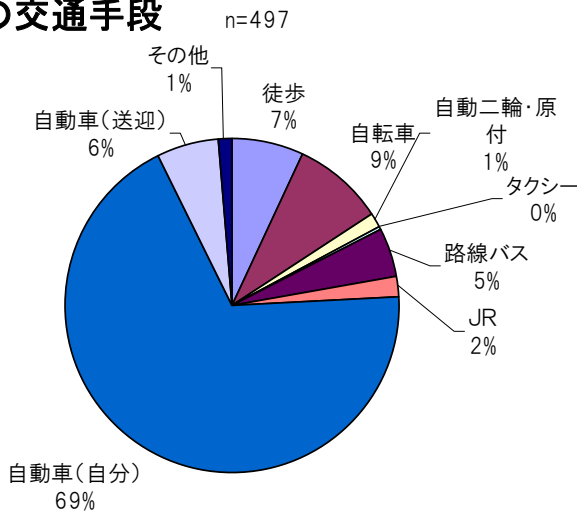
●最寄バス停名の認知度



約6割の方がバス停名を知っている。

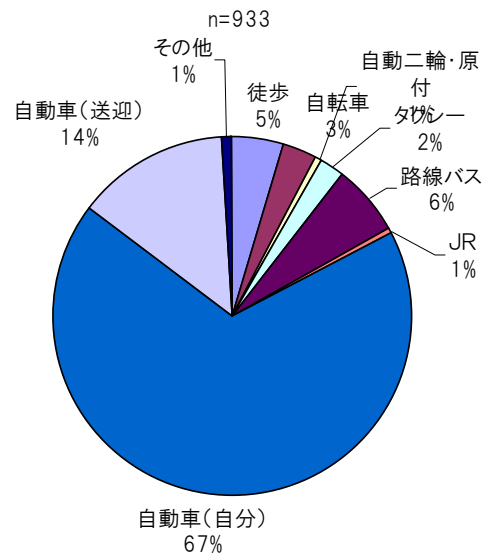
アンケート調査 結果概要(単純集計)

●通勤・通学の交通手段



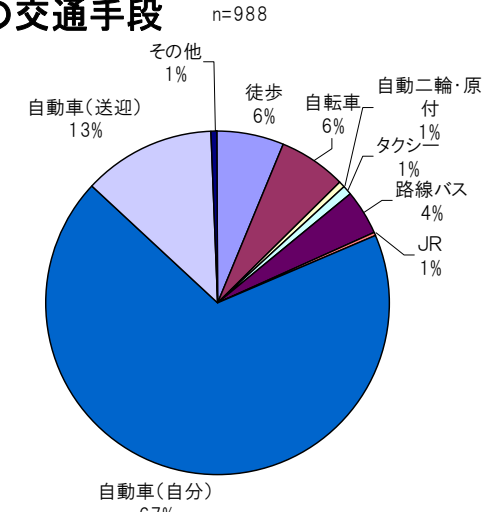
約70%が自動車、一方で9%が自転車、2%がJRであった。

●通院時の交通手段



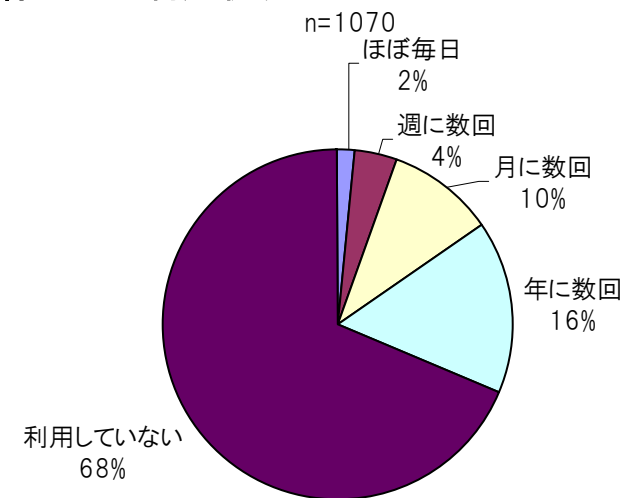
約70%が自動車、送迎が14%であった。

●買い物時の交通手段



約70%が自動車、送迎が13%であった。

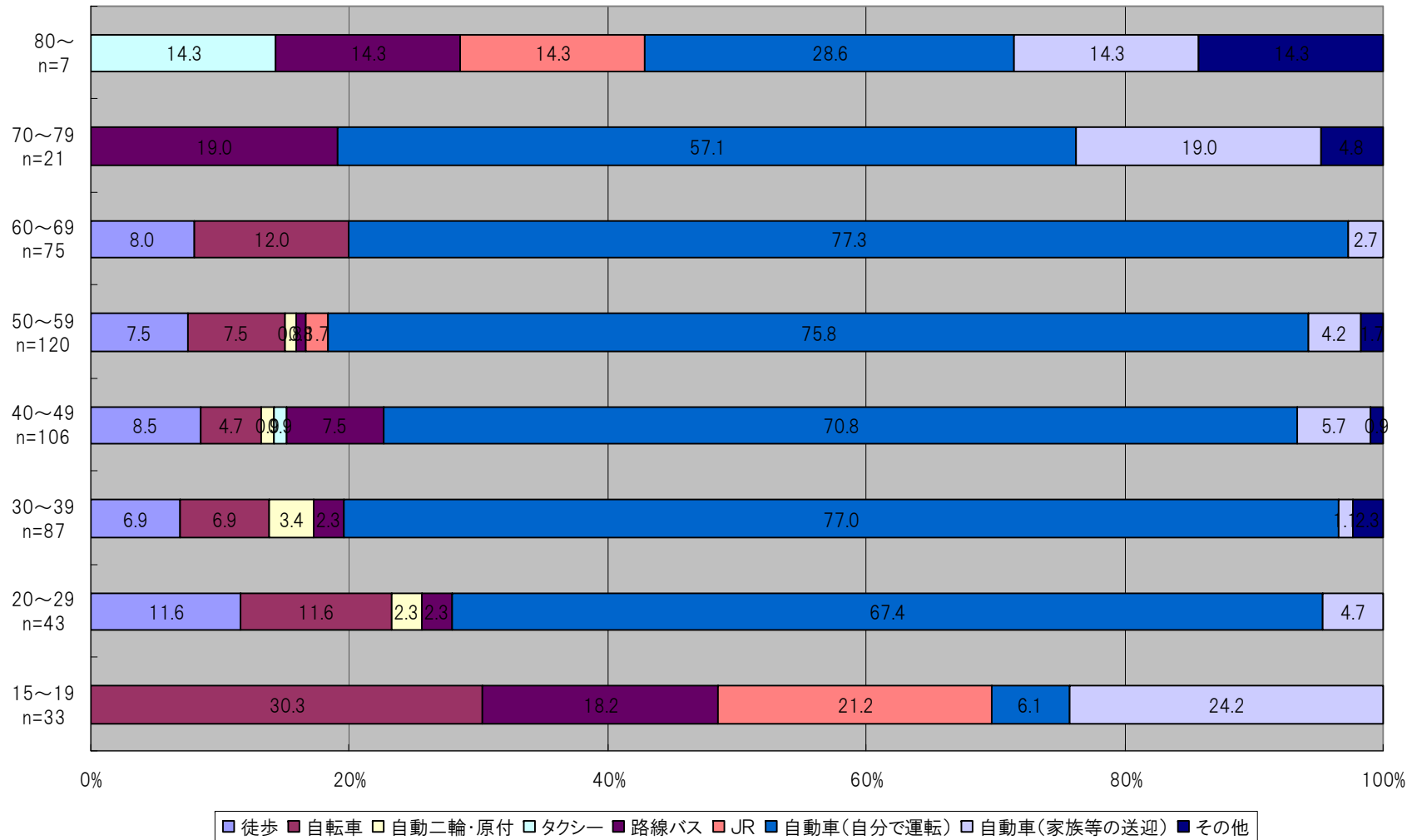
●路線バスの利用状況



約7割の方が利用していない。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

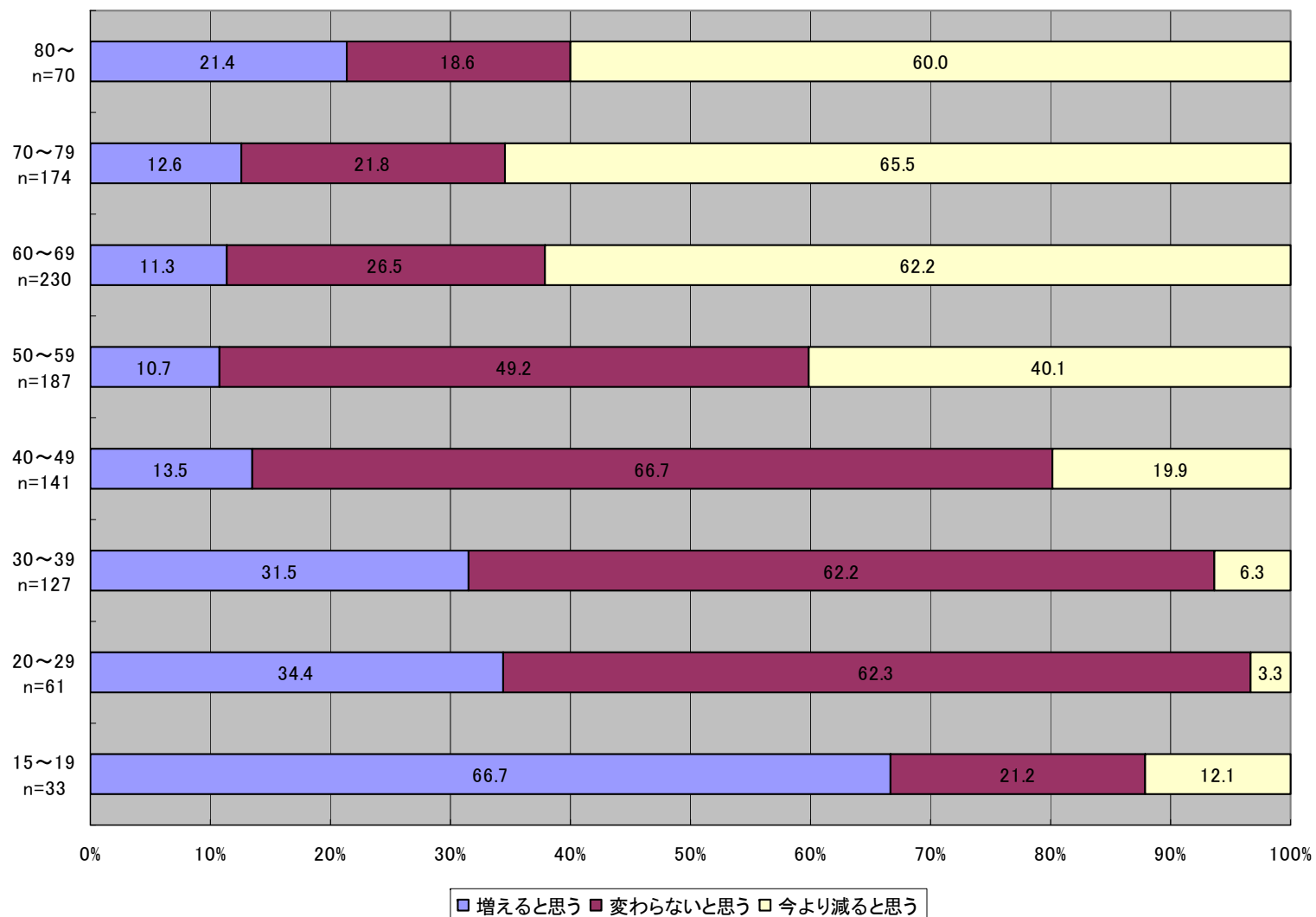
●年齢別 交通手段



15~19歳の30%が自転車、21%がJR、18.2%がバスを利用している。また、70~79歳の18%、80歳以上の14.3%がバスを利用している。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

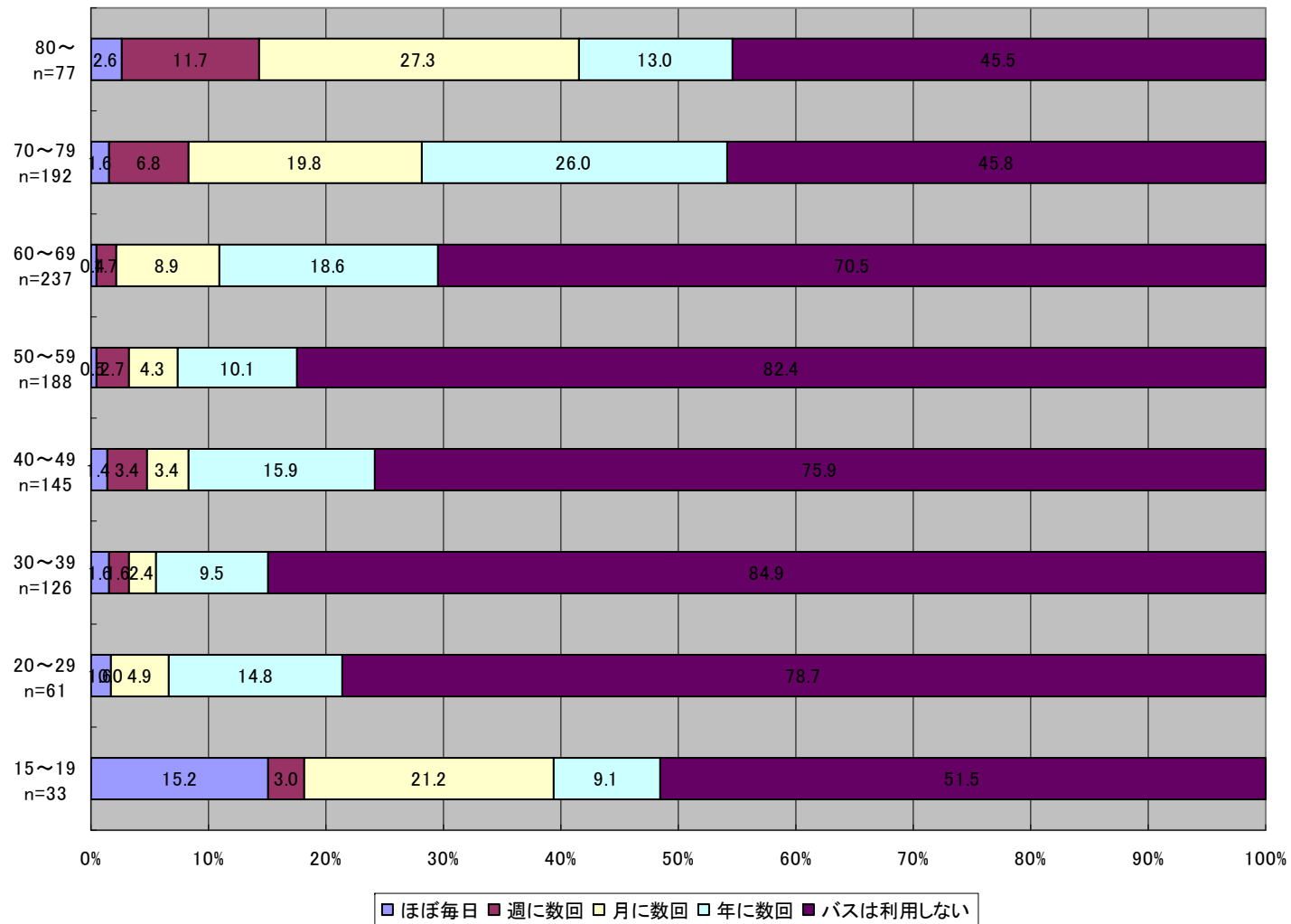
●年齢別 10年後の自らの車利用状況



10年後の車利用状況については、15～19歳の若い世代については、自らの車の利用状況は増えると回答する一方、60代以上は、減ると回答している。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

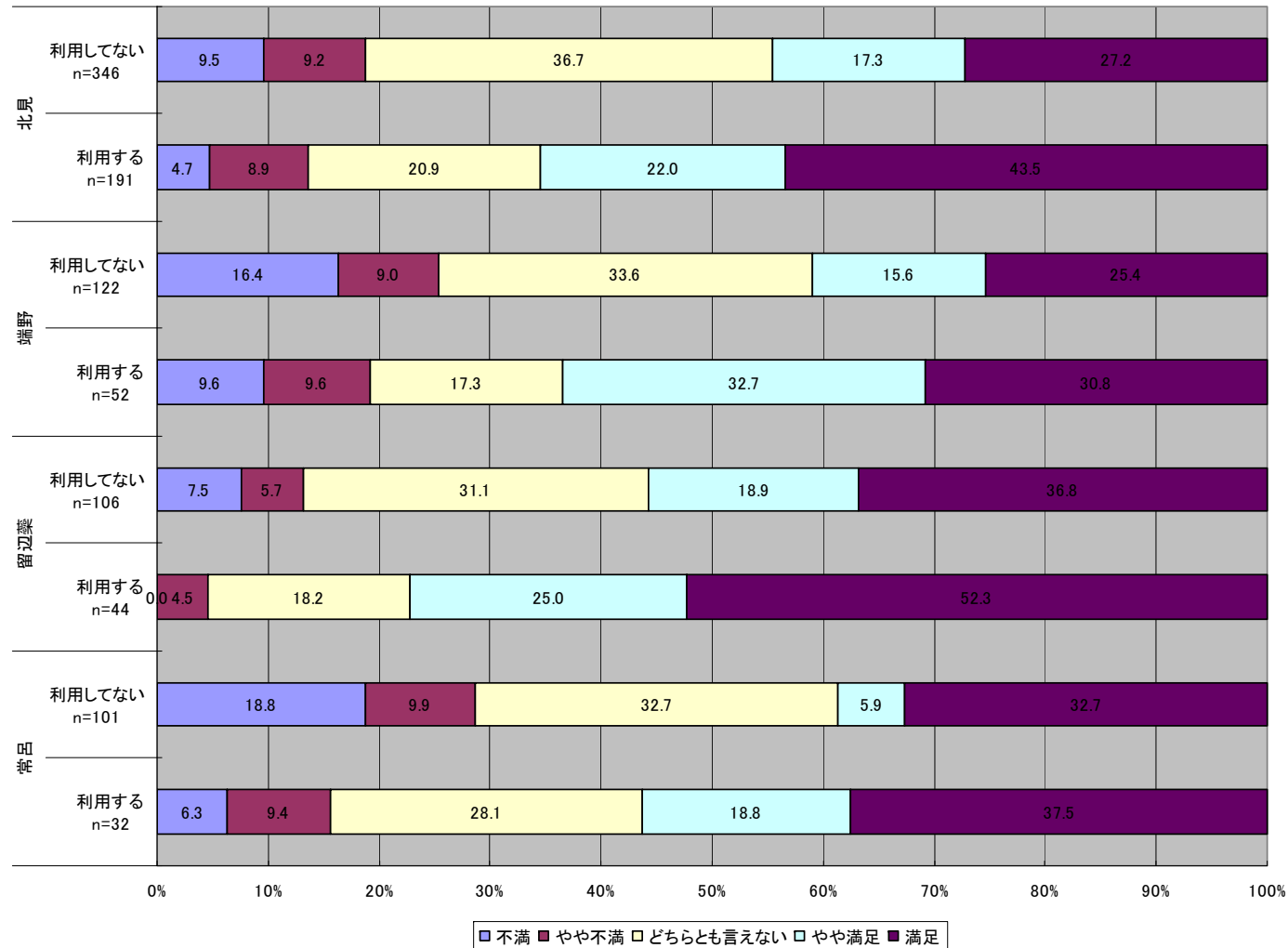
●年齢別 バスの利用頻度



20代から50代では、「月に数回」以上の「バス利用者」と考えられる人が2割前後に留まっている。なお、バス利用頻度が最も高いのは、若年層で、高齢者の場合は、年齢を重ねるほど頻度が多くなる傾向にある。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

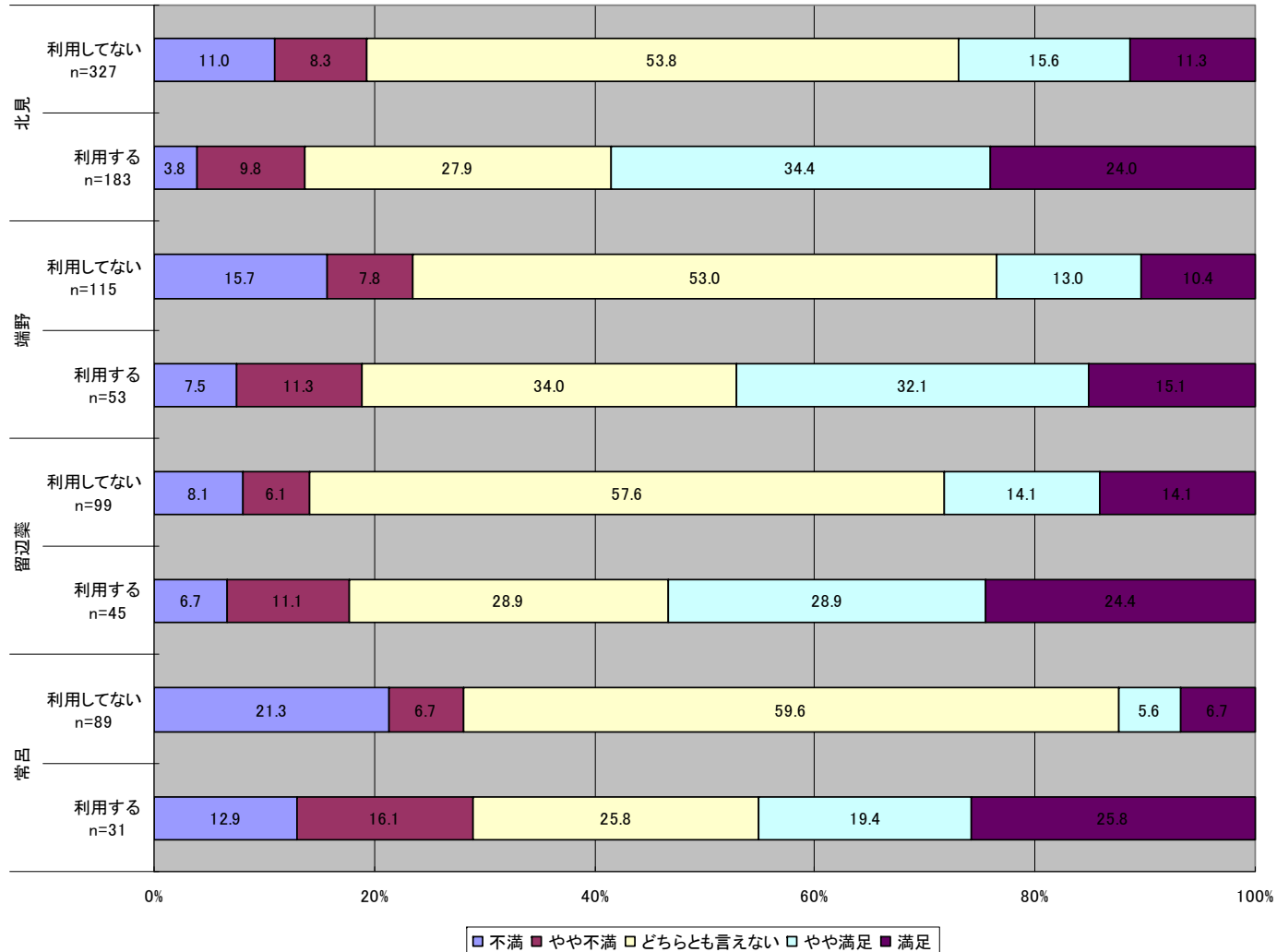
●自治区・利用者別 満足度(自宅から最寄バス停までの距離)



- ・総じて、バス利用者の方が満足度が高い(以下の項目も同様)
- ・利用している層の留辺蘂の満足度が最も高い結果となった。次に北見、常呂であった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

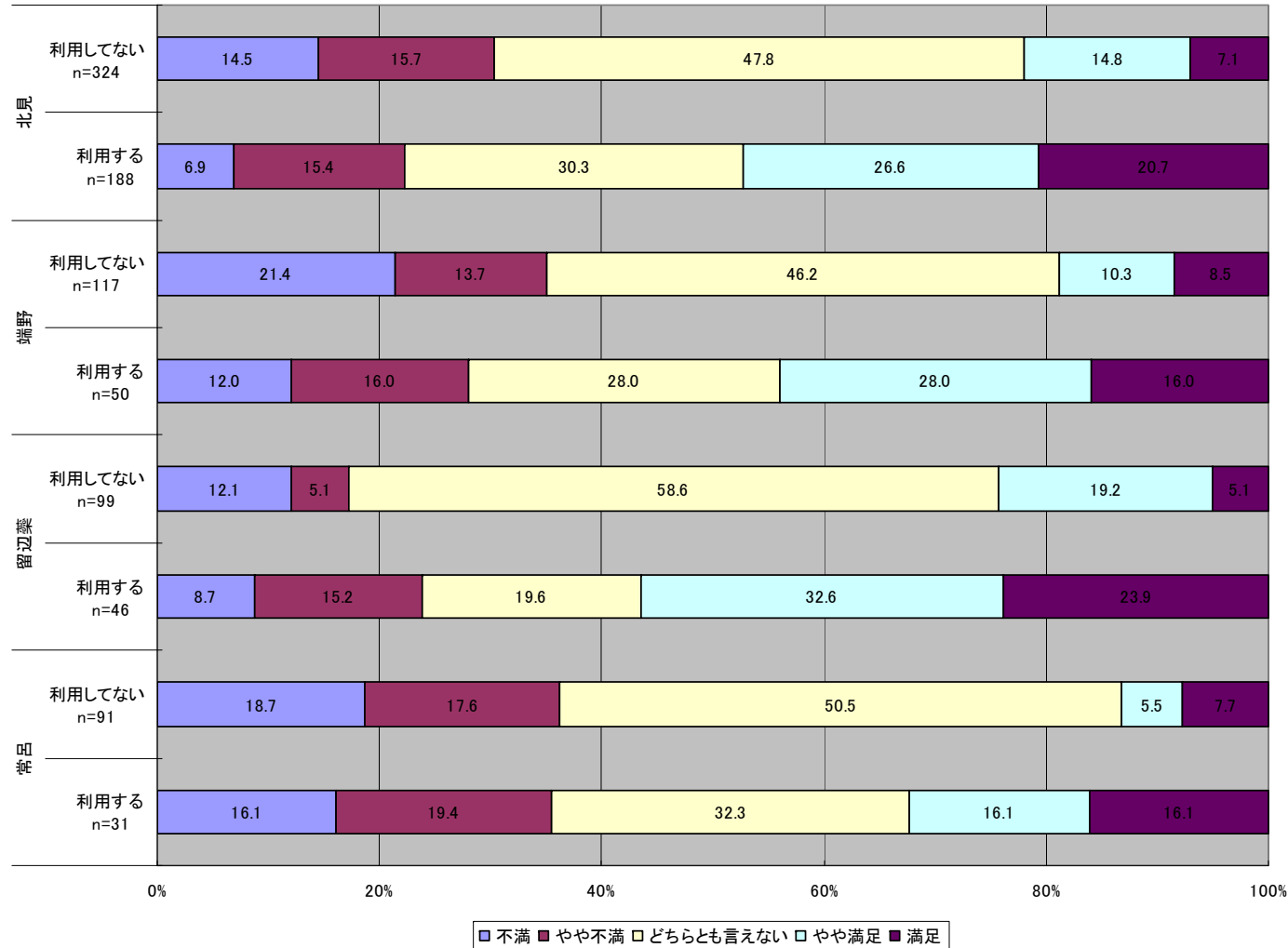
●自治区・利用者別 満足度(目的地までの距離)



常呂で利用している方の満足との回答が最も多い、一方で利用していない方の不満との回答も最も多い。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

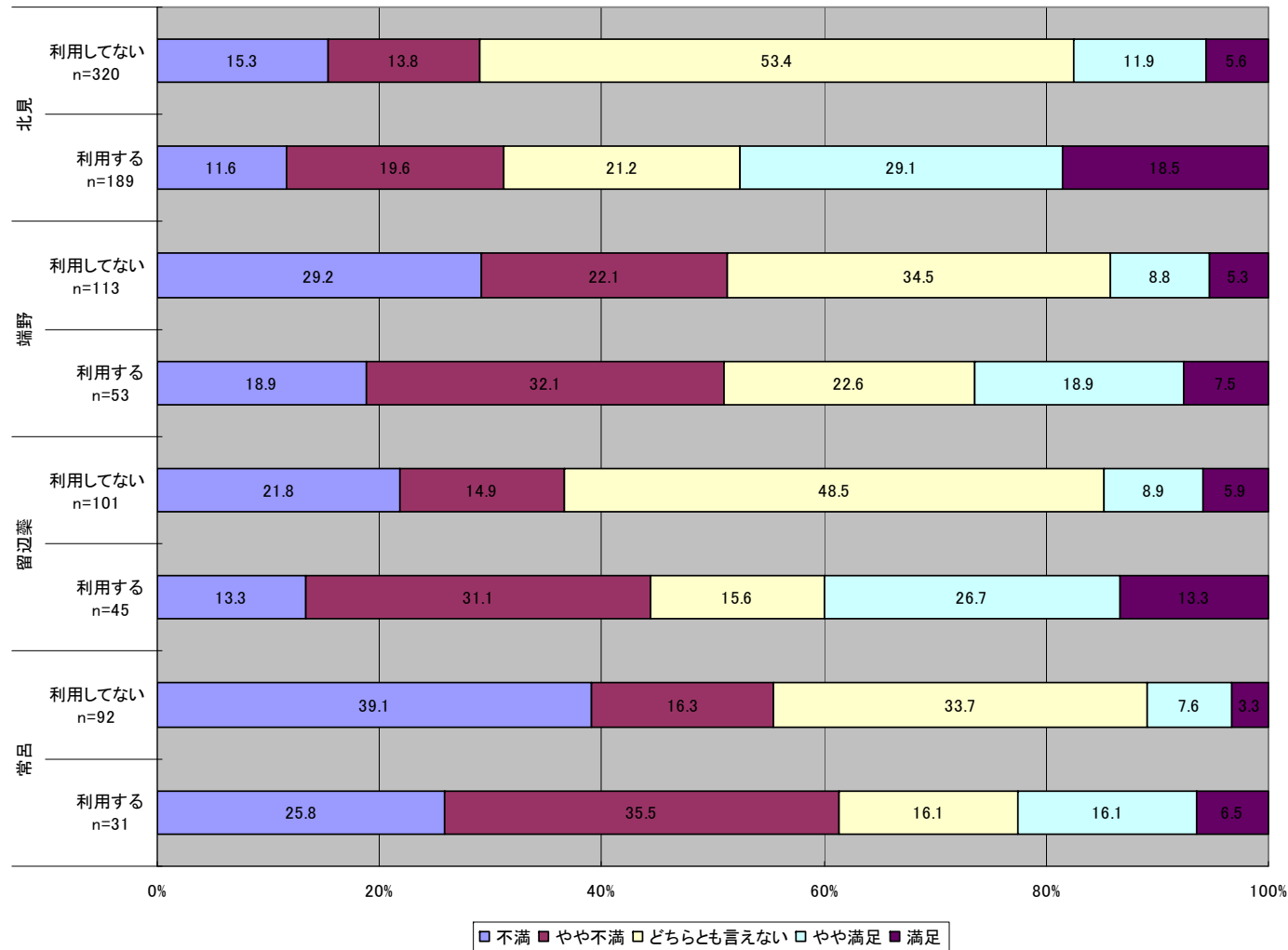
●自治区・利用者別 満足度(バスの運行ルート)



利用している層の留辺蘂の満足度が最も高く、次に北見であった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

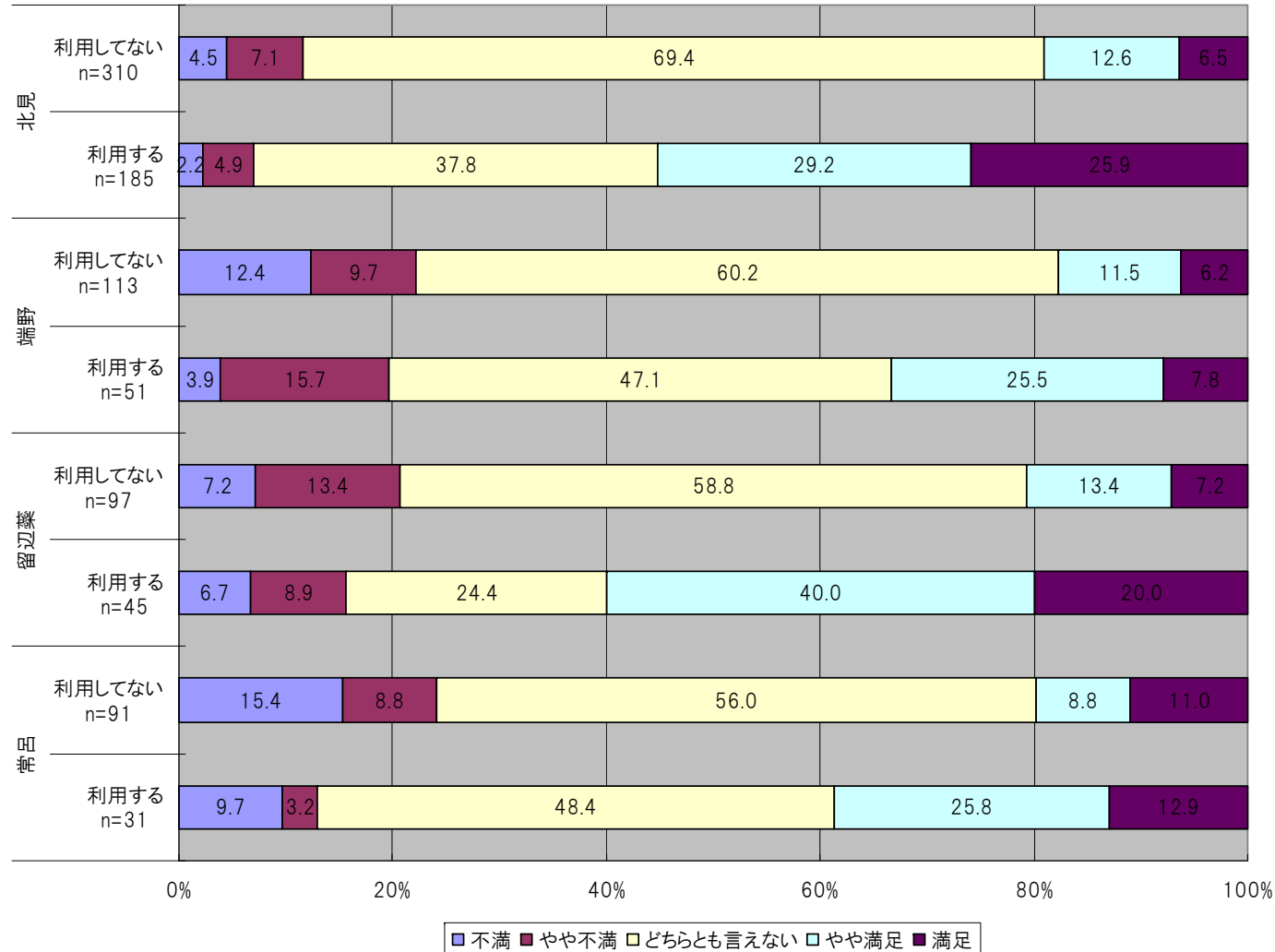
●自治区・利用者別 満足度(運行便数)



バスの運行便数について、常呂が最も満足度が低く、次に端野であった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

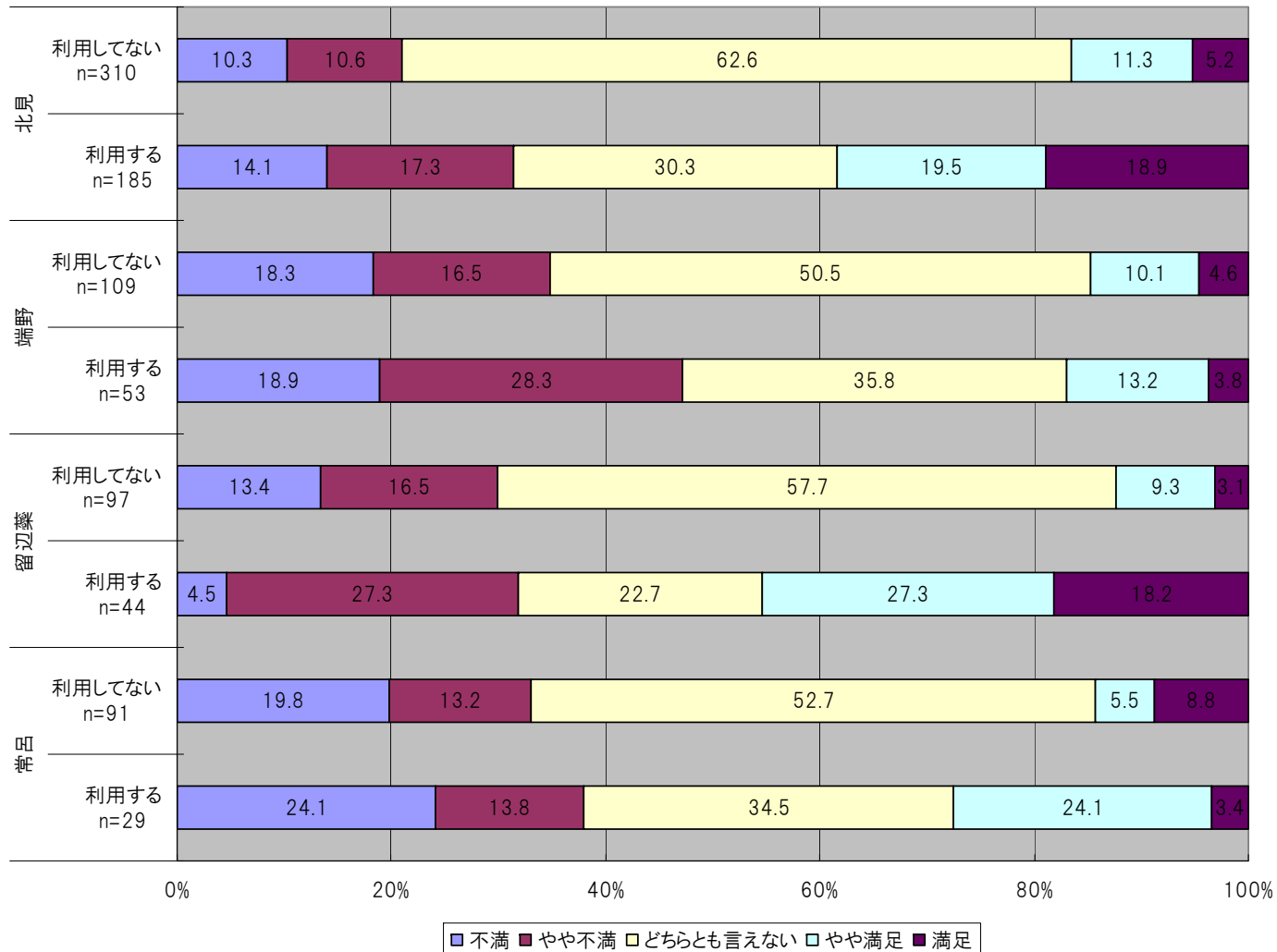
●自治区・利用者別 満足度(始発時間)



利用している層の北見の満足度が最も低く、次に留辺蘂であった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

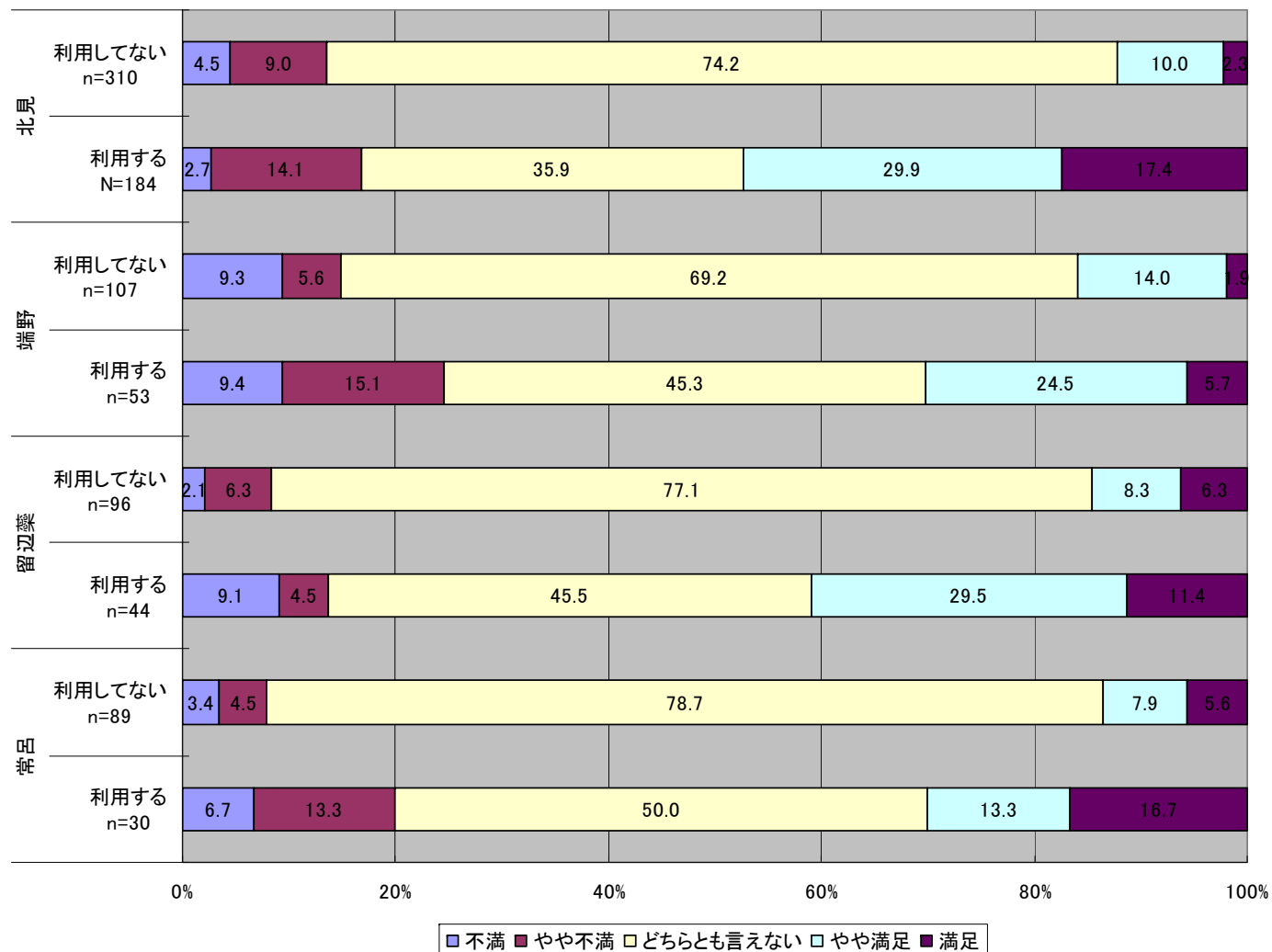
●自治区・利用者別 満足度(終発時間)



利用している層の端野の満足度が最も高かった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

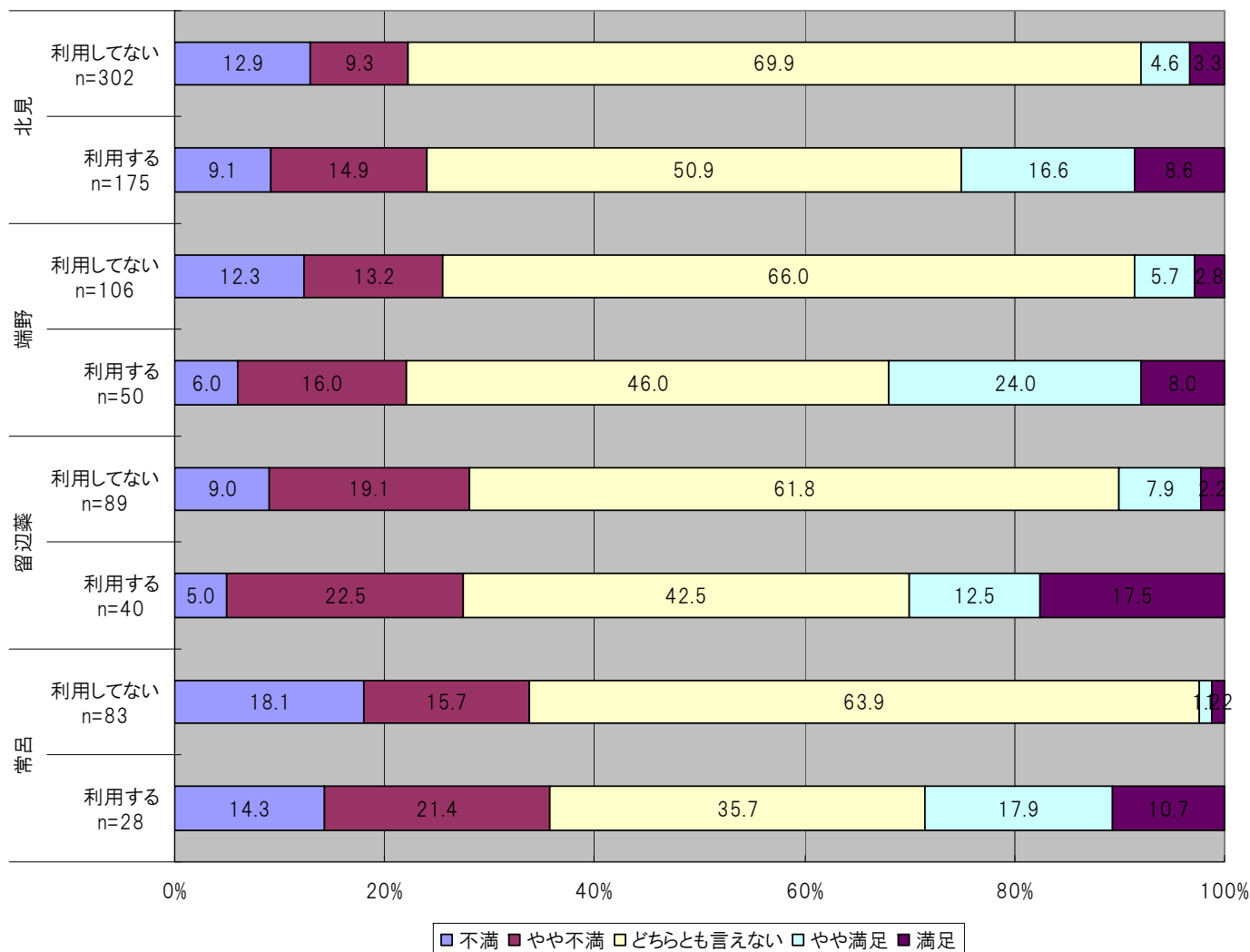
●自治区・利用者別 満足度(バスの遅れ)



いずれも「なんとも言えない」との回答が多い。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

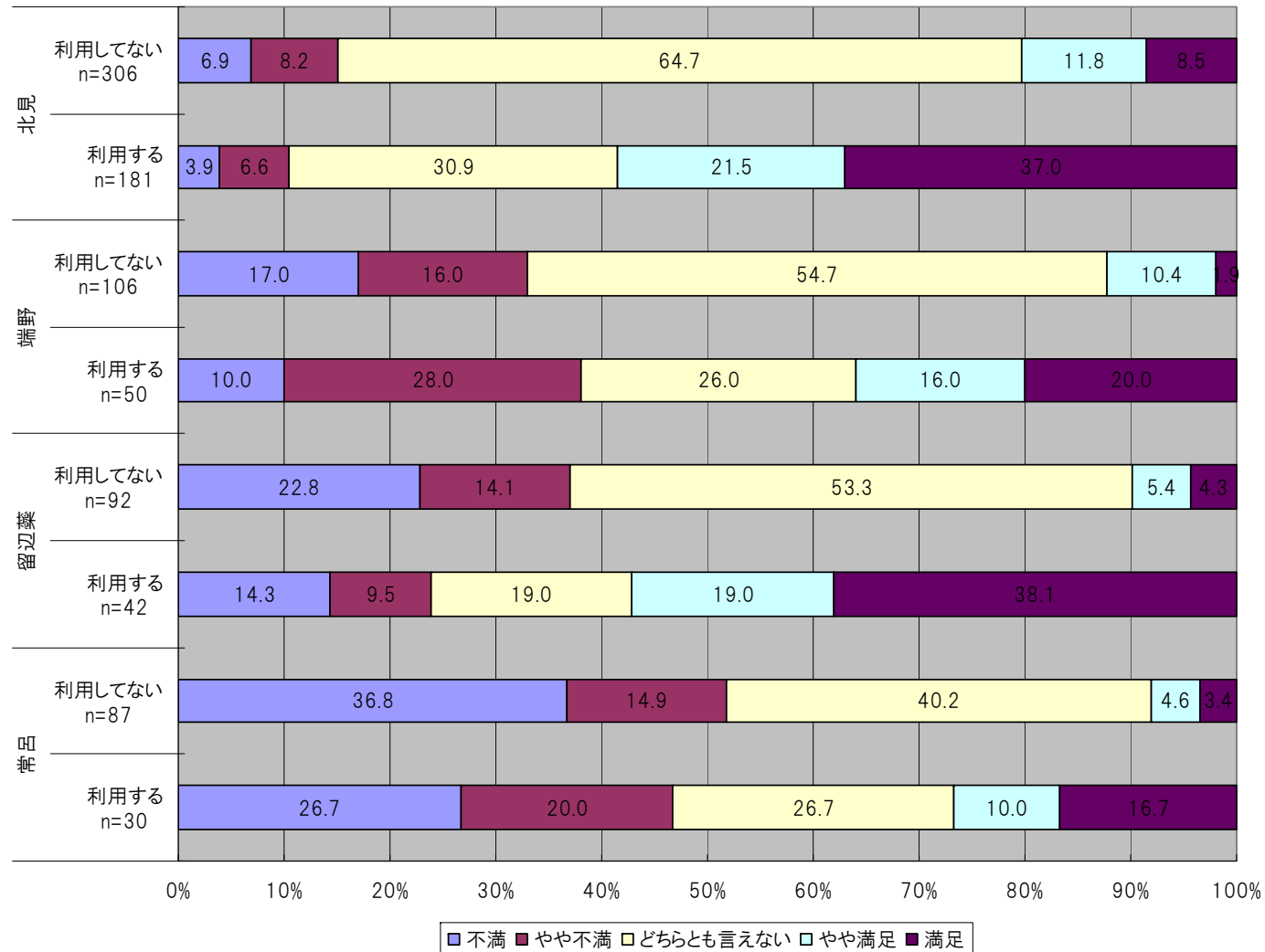
●自治区・利用者別 満足度(バスの乗り継ぎ)



乗り継ぎについては、利用している方の留辺蘂の満足度が高い。また、常呂は満足度も高いが不満と回答している方も多い

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

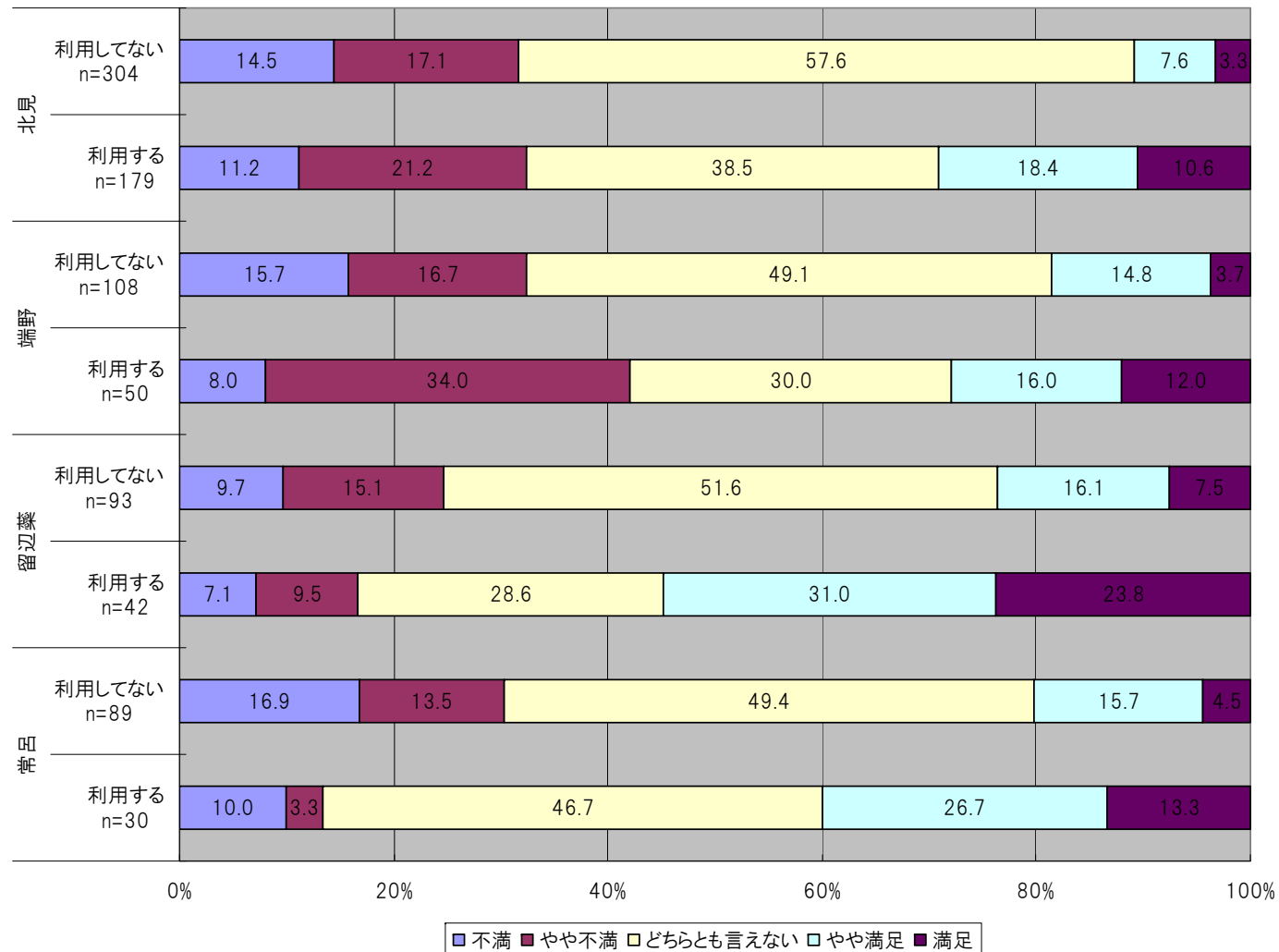
●自治区・利用者別 満足度(運賃)



利用している層の北見の満足度が最も高、次に留辺蘂であった。また、常呂の満足度が最も低く、次に端野であった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

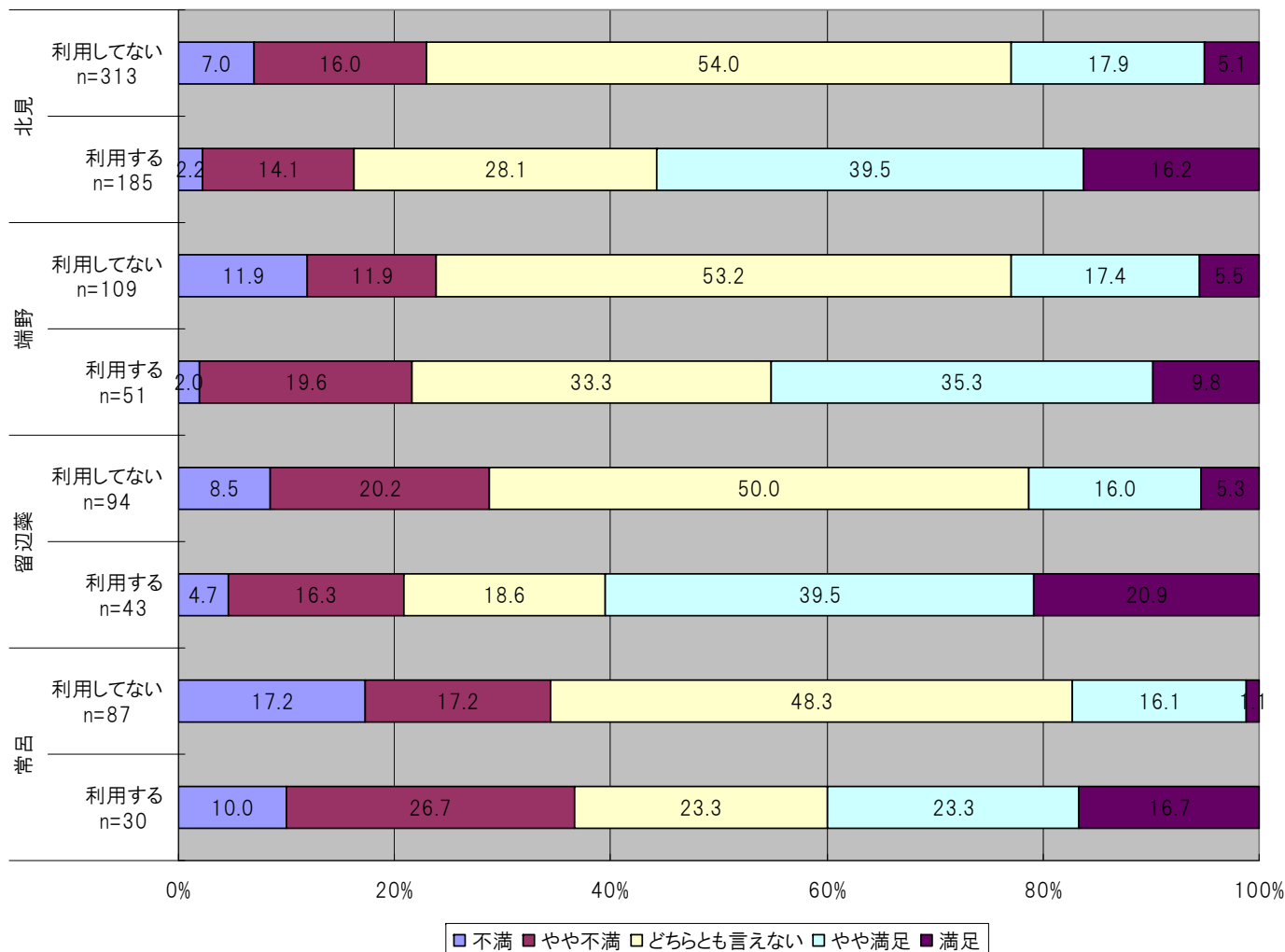
●自治区・利用者別 満足度(バスの待合施設)



利用している層の端野が最も低い結果となった。

アンケート調査 結果概要(クロス集計)

●自治区・利用者別 満足度(総合評価)



常呂の利用している層の評価が低く、留辺蘂の評価が高い結果となった。

アンケート調査方法

1. 公共交通利用者アンケート調査(バス)

- 実施時期：平成24年12月
- 対象・規模：市内路線・バスターミナルにハガキアンケートを据え置き
- 回収数：187票
- 調査方法：
 - ・バス車内据置(はがき形式・郵送回収)
- 調査目的：実際にバスを利用している人の利用目的や、満足度などを把握する。

北見市 及び 北見工業大学 都市・交通計画研究室 共同調査

北見市内のバス路線に関するアンケートにご協力下さい！

あなたの声を聞かせて下さい

実際にバスを利用いただいている皆さんのご意見をお聞かせ下さい。
バス車内やバスターミナルにある「アンケートハガキ」にご記入のうえ、ご投函お願いいたします。

アンケート実施期間：2011.12.31.まで

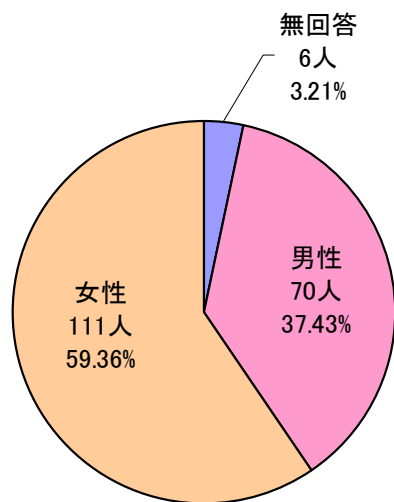


現在、北見市 及び 北見工業大学 都市・交通計画研究室が共同で、北見の公共交通に関する調査を行っています。本アンケートの結果は、北見工業大学の研究で活用するとともに、今後の北見市のバス交通を考える基礎資料とさせていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いたします。

調査主体（問い合わせ先）
北見市企画財政部 地域振興室 TEL：0157-25-1627（担当：橋本・水野）

アンケート調査 結果概要

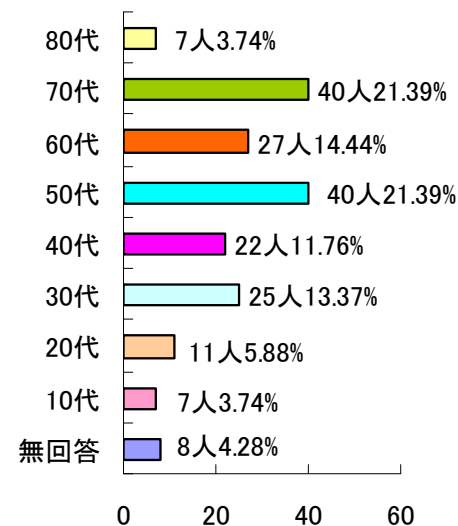
●性別



N=187

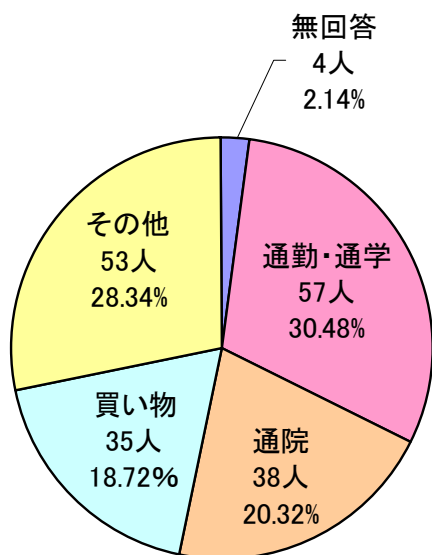
性別は、女性が約6割であった。

●年齢



50代・70代が多いが、幅広い層からの回答を得られた。

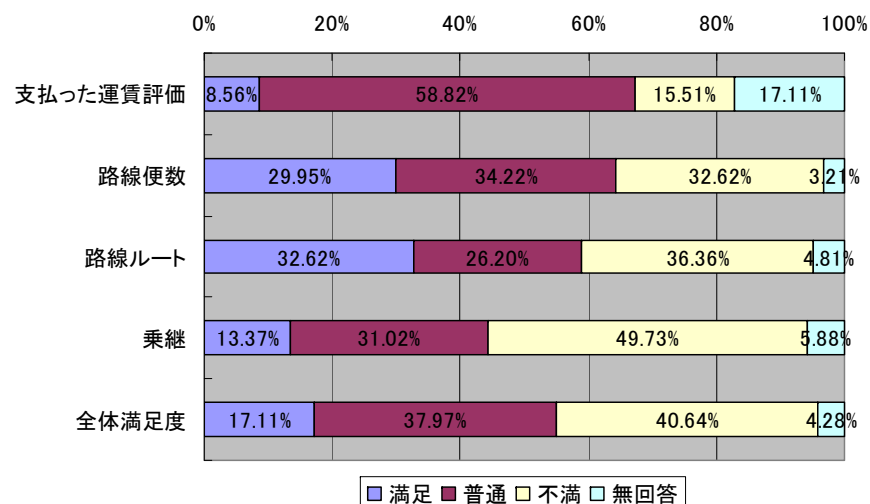
●主な目的



N=187

多様な目的で回答を得られた。

●満足度



最も「満足」が多いのは「ルート」、最も「不満」が多いのが乗継。「満足」と「不満」を比較すると、全体としては、「不満」の方が高い。